

3. 2 環境情報部環境監視情報課

3. 2. 1 環境監視業務

大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法及び騒音規制法に基づく大気、水質、ダイオキシン類及び自動車騒音の常時監視等を行った。

(1) 大気常時監視

大気汚染防止法に基づき、県内の大気汚染状況について政令市と連携して環境監視システムによる集中監視を行った。

また、微小粒子状物質成分分析及び有害大気汚染物質モニタリング調査を調査研究部と連携して行った。

大気常時監視測定局及び自動測定機の設置状況（平成27年度末）

	局数	自動測定機数							
		光化学オキシダント	微小粒子状物質	浮遊粒子状物質	窒素酸化物	二酸化硫黄	一酸化炭素	非メタン炭化水素	気象(風向風速)
一般局 ^{※1}	61	60	44	60	60	51	3	29	57
県	16	16	10	15	15	9	-	9	13
政令市	45	44	34	45	45	42	3	20	44
自排局 ^{※2}	31	-	21	30	30	-	16	7	2
県	9	-	7	8	8	-	4	-	-
政令市	22	-	14	22	22	-	12	7	2
移動測定局	1	1	1	1	1	-	-	-	1
県	1	1	1	1	1	-	-	-	1
研究用測定局	1	1	-	-	1	-	-	-	1
県	1	1	-	-	1	-	-	-	1
合計	94	62	66	91	92	51	19	36	61
県	27	18	18	24	25	9	4	9	15
政令市	67	44	48	67	67	42	15	27	46

※1 一般環境大気測定局（以下同じ。）

※2 自動車排出ガス測定局をいう（以下同じ。）

県が管理する大気常時監視測定局及び自動測定機の過去5年間の推移（各年度末の数）

		H23	H24	H25	H26	H27
局舎	一般局	15	15	15	16	16
	自排局	9	9	9	9 (1)	9
	移動測定局	2	1	1	1	1
	研究用測定局	1	1	1	1	1
	立体気象観測局	2	2	2	2	0
自動測定機	光化学オキシダント	18	17	17 (1)	18 (10)	18
	微小粒子状物質	2	6	18	18	18
	浮遊粒子状物質	27	26	25	24 (1)	24 (13)
	窒素酸化物	27	26	26 (1)	25 (1)	25
	二酸化硫黄	17	16	8	8	9
	一酸化炭素	9	5	5 (1)	4 (1)	4 (1)
	非メタン炭化水素	17	16	11	10	9
	気象(風向風速)	20	19 (6)	16 (3)	15 (3)	15 (1)

※（ ）内は、局舎の更新又は自動測定機の更新を行った件数

※休止中のものは除く。また、H25以前の自排局には旧国設厚木局を含む。

事業名又は項目	概要								
ア 大気常時監視測定局の維持管理	<p>県が管理する大気常時監視測定局(27局)の設備の修繕や設置及び更新を行うとともに、局舎及び自動測定機の定期点検や消耗品の交換等の保守管理を外部委託により行った。</p> <p><設備の設置及び更新実績></p> <p>①箱根町宮城野局に二酸化硫黄自動測定機を設置</p> <p>②愛川町角田局及び箱根町宮城野局に風向風速計を設置 ※立体気象観測局2局を廃止したため、前年度と比較した風向風速計の数の増減なし</p> <p>③一酸化炭素自動測定機1台、浮遊粒子状物質自動測定機13台及び風向風速計1台を更新</p>								
イ 環境監視システムの運用	<p>県内の大気常時監視測定局(94局)の自動測定機を専用回線で結び、測定データを収集、表示、解析するための専用のコンピュータシステムである環境監視システムの保守管理を外部委託により行った。</p> <p>また、環境監視システムを運用して、光化学スモッグ注意報の発令等の緊急時措置を行ったほか、大気汚染に関する情報の提供を行った。</p> <p><緊急時措置実績></p> <table border="1" data-bbox="469 831 1422 1727"> <tbody> <tr> <td data-bbox="469 831 708 909">前日B型情報^{※1}の提供</td> <td data-bbox="713 831 1422 909">8回提供(5月に1回、7月に6回、8月に1回) うち3回は、翌日に光化学スモッグ注意報を発令</td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 916 708 994">当日B型情報^{※1}の提供</td> <td data-bbox="713 916 1422 994">6回提供(5月に2回、6月に1回、7月に1回、8月に2回)うち3回は、当日中に光化学スモッグ注意報を発令</td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1001 708 1079">当日A型予報^{※2}の発令</td> <td data-bbox="713 1001 1422 1079">8回提供(7月に6回、8月に2回) うち4回は、当日中に光化学スモッグ注意報を発令</td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1086 708 1727">光化学スモッグ注意報等の発令</td> <td data-bbox="713 1086 1422 1727"> <p>次のとおり10回発令(被害の届出なし)</p> <p>5.27(水) 横浜、川崎、相模原、横須賀、湘南、県央、西湘地域(当日B型情報提供)</p> <p>6.24(水) 川崎、相模原地域</p> <p>7.10(金) 横浜、川崎、県央地域</p> <p>7.11(土) 横浜、川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>7.26(日) 横浜、川崎、相模原、湘南、県央、西湘地域(当日B型情報提供)</p> <p>7.27(月) 横浜、川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>7.28(火) 県央地域</p> <p>7.30(木) 川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>8.1(土) 川崎地域(当日A型予報発令)</p> <p>8.7(金) 横浜、川崎、相模原、湘南、県央地域(当日B型情報提供)</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 B型情報は、今後の気象条件によっては光化学スモッグの発生する恐れがあると認められる場合に県内全域を対象に提供</p> <p>※2 A型予報は、光化学スモッグの発生する恐れが大きいと認められる場合に県内全域を対象に発令</p>	前日B型情報 ^{※1} の提供	8回提供(5月に1回、7月に6回、8月に1回) うち3回は、翌日に光化学スモッグ注意報を発令	当日B型情報 ^{※1} の提供	6回提供(5月に2回、6月に1回、7月に1回、8月に2回)うち3回は、当日中に光化学スモッグ注意報を発令	当日A型予報 ^{※2} の発令	8回提供(7月に6回、8月に2回) うち4回は、当日中に光化学スモッグ注意報を発令	光化学スモッグ注意報等の発令	<p>次のとおり10回発令(被害の届出なし)</p> <p>5.27(水) 横浜、川崎、相模原、横須賀、湘南、県央、西湘地域(当日B型情報提供)</p> <p>6.24(水) 川崎、相模原地域</p> <p>7.10(金) 横浜、川崎、県央地域</p> <p>7.11(土) 横浜、川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>7.26(日) 横浜、川崎、相模原、湘南、県央、西湘地域(当日B型情報提供)</p> <p>7.27(月) 横浜、川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>7.28(火) 県央地域</p> <p>7.30(木) 川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>8.1(土) 川崎地域(当日A型予報発令)</p> <p>8.7(金) 横浜、川崎、相模原、湘南、県央地域(当日B型情報提供)</p>
前日B型情報 ^{※1} の提供	8回提供(5月に1回、7月に6回、8月に1回) うち3回は、翌日に光化学スモッグ注意報を発令								
当日B型情報 ^{※1} の提供	6回提供(5月に2回、6月に1回、7月に1回、8月に2回)うち3回は、当日中に光化学スモッグ注意報を発令								
当日A型予報 ^{※2} の発令	8回提供(7月に6回、8月に2回) うち4回は、当日中に光化学スモッグ注意報を発令								
光化学スモッグ注意報等の発令	<p>次のとおり10回発令(被害の届出なし)</p> <p>5.27(水) 横浜、川崎、相模原、横須賀、湘南、県央、西湘地域(当日B型情報提供)</p> <p>6.24(水) 川崎、相模原地域</p> <p>7.10(金) 横浜、川崎、県央地域</p> <p>7.11(土) 横浜、川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>7.26(日) 横浜、川崎、相模原、湘南、県央、西湘地域(当日B型情報提供)</p> <p>7.27(月) 横浜、川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>7.28(火) 県央地域</p> <p>7.30(木) 川崎地域(前日B型情報提供、当日A型予報発令)</p> <p>8.1(土) 川崎地域(当日A型予報発令)</p> <p>8.7(金) 横浜、川崎、相模原、湘南、県央地域(当日B型情報提供)</p>								

事業名又は項目	概 要													
ウ 微小粒子状物質成分分析	<p>大和市役所測定局及び茅ヶ崎駅前交差点測定局の2か所でそれぞれ合計 56 日間調査を行った。なお、質量濃度は外部委託により測定を行った。</p> <table border="1" data-bbox="467 327 1382 483"> <tr> <td data-bbox="467 327 624 405">調査日</td> <td data-bbox="628 327 1382 405">H27. 5. 7(木)～21(木)、7. 22(水)～8. 5(水)、10. 21(水)～11. 4(水)及びH28. 1. 20(水)～2. 2(火)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 412 624 483">調査内容</td> <td data-bbox="628 412 1382 483">24 時間連続サンプリングを行い、160 検体について重金属、炭素成分及びイオン成分等 46 項目を分析</td> </tr> </table>		調査日	H27. 5. 7(木)～21(木)、7. 22(水)～8. 5(水)、10. 21(水)～11. 4(水)及びH28. 1. 20(水)～2. 2(火)	調査内容	24 時間連続サンプリングを行い、160 検体について重金属、炭素成分及びイオン成分等 46 項目を分析								
調査日	H27. 5. 7(木)～21(木)、7. 22(水)～8. 5(水)、10. 21(水)～11. 4(水)及びH28. 1. 20(水)～2. 2(火)													
調査内容	24 時間連続サンプリングを行い、160 検体について重金属、炭素成分及びイオン成分等 46 項目を分析													
エ 有害大気汚染物質モニタリング調査	<p>有害大気汚染物質の大気中濃度調査を外部委託により行った。</p> <table border="1" data-bbox="467 562 1418 891"> <thead> <tr> <th data-bbox="467 562 603 613"></th> <th data-bbox="608 562 1018 613">全国標準監視地点</th> <th data-bbox="1023 562 1418 613">地域特設監視地点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="467 620 603 730">調査地点</td> <td data-bbox="608 620 1018 730">一般環境 3 地点 (小田原市役所、秦野市役所、厚木市役所)、沿道 1 地点 (大和市深見台交差点)</td> <td data-bbox="1023 620 1418 730">沿道 1 点 (厚木市立林中学校)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 736 603 815">調査対象物質</td> <td data-bbox="608 736 1018 815">ベンゼン、トリクロロエチレン等 21 物質</td> <td data-bbox="1023 736 1418 815">ベンゼン、1,3-ブタジエン等 6 物質</td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 822 603 891">調査頻度</td> <td data-bbox="608 822 1018 891">年 12 回 (物質によっては年 4 回)</td> <td data-bbox="1023 822 1418 891">年 12 回 (物質によっては年 4 回)</td> </tr> </tbody> </table>			全国標準監視地点	地域特設監視地点	調査地点	一般環境 3 地点 (小田原市役所、秦野市役所、厚木市役所)、沿道 1 地点 (大和市深見台交差点)	沿道 1 点 (厚木市立林中学校)	調査対象物質	ベンゼン、トリクロロエチレン等 21 物質	ベンゼン、1,3-ブタジエン等 6 物質	調査頻度	年 12 回 (物質によっては年 4 回)	年 12 回 (物質によっては年 4 回)
	全国標準監視地点	地域特設監視地点												
調査地点	一般環境 3 地点 (小田原市役所、秦野市役所、厚木市役所)、沿道 1 地点 (大和市深見台交差点)	沿道 1 点 (厚木市立林中学校)												
調査対象物質	ベンゼン、トリクロロエチレン等 21 物質	ベンゼン、1,3-ブタジエン等 6 物質												
調査頻度	年 12 回 (物質によっては年 4 回)	年 12 回 (物質によっては年 4 回)												
オ 測定データの精度管理	<p>測定データの精度を確保するため、外部委託業者の現場野帳及び分析野帳の写しや測定結果速報値等を確認し、適切なサンプリング及び分析が実施されたことを確認した。</p>													
(参考) 本県の H27 年度の環境基準達成状況	<p>①光化学オキシダント 一般局 0% ②微小粒子状物質 一般局 93.2% 自排局 78.9% ③浮遊粒子状物質 一般局 100% 自排局 100% ④二酸化窒素 一般局 100% 自排局 100% ⑤二酸化硫黄 一般局 98.0% ⑥一酸化炭素 一般局 100% 自排局 100% ⑦有害大気汚染物質 (ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン) 100%</p>													

(2) 水質常時監視

水質汚濁防止法に基づく公共用水域及び地下水の水質測定計画により、国（国土交通省）及び政令市と連携して県内の公共用水域及び地下水の水質の測定調査を行った。

事業名又は項目	概要																	
ア 公共用水域 水質測定調査	<p>水質測定計画に基づく公共用水域の調査地点 54 水域 148 地点のうち、県が調査を行う 20 水域 50 地点について、外部委託により調査を行った。</p> <p><測定項目及び調査地点等></p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">測定項目</td> <td>健康項目（カドミウム、シアン等 27 項目）</td> </tr> <tr> <td>生活環境項目（pH、BOD 等 12 項目）</td> </tr> <tr> <td>特殊項目（溶解性鉄、フェノール類等 7 項目）</td> </tr> <tr> <td>その他項目（アンモニア性窒素、磷酸態磷等 8 項目）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>要監視項目（クロロホルム等 29 項目）及びプランクトン（湖沼及び海域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">調査地点及び測定頻度</td> <td>(河川) 環境基準点 10 地点（新崎川及び千歳川以外） 毎月 1 日 2 回（12 時間間隔）</td> </tr> <tr> <td>15 水域 環境基準点 2 地点（新崎川及び千歳川） 毎月 1 日 1 回</td> </tr> <tr> <td>25 地点 補助点 13 地点 毎月 1 日 1 回（丹沢湖流入河川 4 地点は年 4 回）</td> </tr> <tr> <td>(湖沼) 丹沢湖基準点 1 地点・補助点 1 地点 毎月 1 日 1 回上下層</td> </tr> <tr> <td>2 水域 丹沢湖補助点 2 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層</td> </tr> <tr> <td>8 地点 芦ノ湖環境基準点 4 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層</td> </tr> <tr> <td>(海域) 東京湾環境基準点 5 地点* 毎月 1 日 1 回上下層</td> </tr> <tr> <td>3 水域 相模湾環境基準点 6 地点 毎月 1 日 1 回上下層</td> </tr> <tr> <td>17 地点 相模湾補助点 6 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層</td> </tr> </table> <p>※ 全窒素、全磷、全亜鉛、ノニルフェノール及び LAS のみに係る環境基準点 1 地点を含む</p>	測定項目	健康項目（カドミウム、シアン等 27 項目）	生活環境項目（pH、BOD 等 12 項目）	特殊項目（溶解性鉄、フェノール類等 7 項目）	その他項目（アンモニア性窒素、磷酸態磷等 8 項目）		要監視項目（クロロホルム等 29 項目）及びプランクトン（湖沼及び海域）	調査地点及び測定頻度	(河川) 環境基準点 10 地点（新崎川及び千歳川以外） 毎月 1 日 2 回（12 時間間隔）	15 水域 環境基準点 2 地点（新崎川及び千歳川） 毎月 1 日 1 回	25 地点 補助点 13 地点 毎月 1 日 1 回（丹沢湖流入河川 4 地点は年 4 回）	(湖沼) 丹沢湖基準点 1 地点・補助点 1 地点 毎月 1 日 1 回上下層	2 水域 丹沢湖補助点 2 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層	8 地点 芦ノ湖環境基準点 4 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層	(海域) 東京湾環境基準点 5 地点* 毎月 1 日 1 回上下層	3 水域 相模湾環境基準点 6 地点 毎月 1 日 1 回上下層	17 地点 相模湾補助点 6 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層
測定項目	健康項目（カドミウム、シアン等 27 項目）																	
	生活環境項目（pH、BOD 等 12 項目）																	
	特殊項目（溶解性鉄、フェノール類等 7 項目）																	
	その他項目（アンモニア性窒素、磷酸態磷等 8 項目）																	
	要監視項目（クロロホルム等 29 項目）及びプランクトン（湖沼及び海域）																	
調査地点及び測定頻度	(河川) 環境基準点 10 地点（新崎川及び千歳川以外） 毎月 1 日 2 回（12 時間間隔）																	
	15 水域 環境基準点 2 地点（新崎川及び千歳川） 毎月 1 日 1 回																	
	25 地点 補助点 13 地点 毎月 1 日 1 回（丹沢湖流入河川 4 地点は年 4 回）																	
	(湖沼) 丹沢湖基準点 1 地点・補助点 1 地点 毎月 1 日 1 回上下層																	
	2 水域 丹沢湖補助点 2 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層																	
	8 地点 芦ノ湖環境基準点 4 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層																	
	(海域) 東京湾環境基準点 5 地点* 毎月 1 日 1 回上下層																	
3 水域 相模湾環境基準点 6 地点 毎月 1 日 1 回上下層																		
17 地点 相模湾補助点 6 地点 年 4 回 1 日 1 回上下層																		
イ 地下水質測定調査	<p>水質測定計画に基づく地下水の調査地点 351 地点（メッシュ調査 111 地点、定点調査 96 地点、継続監視調査 144 地点）のうち、県が調査を行う 105 地点について外部委託により調査を行った。</p> <p><測定項目及び調査地点等></p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">測定項目</td> <td>健康項目（カドミウム、シアン等 28 項目）</td> </tr> <tr> <td>要監視項目（クロロホルム等 24 項目）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">調査地点及び測定頻度</td> <td>（メッシュ調査）鎌倉市寺分等（3 市 4 町 1 村） 29 地点 年 1 回</td> </tr> <tr> <td>（定点調査）鎌倉市小町等（9 市 13 町 1 村） 37 地点 年 1 回</td> </tr> <tr> <td>（継続監視調査）鎌倉市材木座等（7 市 4 町） 39 地点 年 1 回</td> </tr> </table>	測定項目	健康項目（カドミウム、シアン等 28 項目）	要監視項目（クロロホルム等 24 項目）	調査地点及び測定頻度	（メッシュ調査）鎌倉市寺分等（3 市 4 町 1 村） 29 地点 年 1 回	（定点調査）鎌倉市小町等（9 市 13 町 1 村） 37 地点 年 1 回	（継続監視調査）鎌倉市材木座等（7 市 4 町） 39 地点 年 1 回										
測定項目	健康項目（カドミウム、シアン等 28 項目）																	
	要監視項目（クロロホルム等 24 項目）																	
調査地点及び測定頻度	（メッシュ調査）鎌倉市寺分等（3 市 4 町 1 村） 29 地点 年 1 回																	
	（定点調査）鎌倉市小町等（9 市 13 町 1 村） 37 地点 年 1 回																	
	（継続監視調査）鎌倉市材木座等（7 市 4 町） 39 地点 年 1 回																	
ウ 測定データの精度管理	<p>測定データの精度を確保するため、外部委託業者の現場野帳及び分析野帳の写しや測定結果速報値等を確認し、適切なサンプリング及び分析が実施されたことを確認した。</p>																	
（参考）本県の H27 年度の環境基準達成状況	<p>①公共用水域水質測定調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康項目 砒素が 2 地点で非達成、その他の項目は全地点で達成 BOD（湖沼及び海域は COD） 54 水域中 51 水域で達成 全亜鉛・ノニルフェノール・LAS 環境基準が設定されている河川 2 水域、海域 3 水域ですべて達成 全窒素・全磷 環境基準が設定されている湖沼 2 水域、海域 4 水域のうち、全窒素は海域 4 水域のみ達成、全磷は海域 2 水域のみ達成 <p>②地下水質測定調査</p> <ul style="list-style-type: none"> メッシュ調査 111 地点中 100 地点で達成 定点調査 96 地点中 92 地点で達成 継続監視調査 141 地点中 58 地点で達成 																	

(3) ダイオキシン類の常時監視

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく大気、水質（水底の底質を含む。）及び土壌の調査を行った。

事業名又は項目	概要
ア 大気調査	15 地点について、年 2 回の調査を外部委託により行った。
イ 水質・土壌調査	河川 20 地点、湖沼 2 地点及び地下水 3 地点の水質、河川 5 地点及び湖沼 2 地点の水底の底質並びに土壌 3 地点について、年 1 回の定点調査を外部委託により行った。 また、過去の調査で環境基準を超えた地点及び環境基準の 1/2 を超えた地点における汚染状況を確認するため、次の調査を外部委託により行った。 ①目久尻川 2 地点、小出川 1 地点の水質 年 4 回 ②目久尻川 1 地点、小出川 1 地点の水底の底質 年 1 回
ウ 測定データの精度管理	測定データの精度を確保するため、外部委託業者の現場野帳及び分析野帳の写しや測定結果速報値等を確認し、適切なサンプリング及び分析が実施されたことを確認した。
(参考) 本県の H27 年度の環境基準達成状況	定点調査では、全ての地点で環境基準を達成したが、汚染状況確認調査では、目久尻川の 1 地点で水質の環境基準を超過した。

(4) 自動車騒音常時監視

騒音規制法に基づく自動車騒音の常時監視を行った。

事業名又は項目	概要
ア 自動車騒音常時監視	県内町村地域の道路を対象として、43 区間、73.5km の沿道状況の把握、騒音発生強度の観測等による面的評価を外部委託により行った。

3. 2. 2 環境情報の管理・提供業務

県民・事業者への環境情報の提供及び環境情報処理システムの運用に関する業務を行った。

(1) 県民・事業者への環境情報の提供

当センターのホームページを運用して各種情報を発信するとともに、大気常時監視データ等の環境情報を県民及び事業者に提供した。

事業名又は項目	概要
ア 環境科学センターホームページ	環境科学センターの各種業務紹介、イベントのお知らせ等を提供 アクセス数 2,767,557 件 URL http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp/center/contents.html
イ 大気常時監視データ等	①大気常時監視測定結果 大気常時監視のリアルタイムデータを web 配信 アクセス数 2,946,035 件 URL http://www.pref.kanagawa.jp/sys/taikikanshi/index.html ②光化学注意報発令状況 光化学スモッグ注意報等の緊急時措置情報を web 配信 アクセス数 284,633 件 URL http://www.pref.kanagawa.jp/sys/taikikanshi/haturei/index.html ③大気汚染情報携帯サイト 光化学スモッグ及びPM2.5に関する情報を web 配信 アクセス数 688,675 件 URL http://www.pref.kanagawa.jp/sys/taikikanshi/i/index.html ④PM2.5 高濃度予報 PM2.5 高濃度予報を 8:00 及び 13:00 に web 配信 アクセス数 507,255 件 URL http://www.pref.kanagawa.jp/sys/taikikanshi/taiki/pm25information.html ⑤大気汚染情報メール 「光化学スモッグ情報」、「大気濃度 1 時間値」及び「二酸化窒素情報」をメーリングリスト登録者にメール配信
ウ 化学物質安全情報提供システム (KIS-NET)	化学物質による環境汚染を未然防止するため、化学物質使用事業所の自主管理体制を支援する目的で構築した「化学物質安全情報提供システム」(KIS-NET)を運用し、化学物質 4,227 物質の物性、有害性、法規制等の MSDS 情報を、インターネットを通じて提供した。アクセス数 720,015 件 URL http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp/kisnet/
エ PRTR情報	・かながわ PRTR 情報室 H25 年度分までの県内市町村別データを作成し、web 公開 アクセス数 35,130 件 URL http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp/prtr/
オ 神奈川の大気汚染の発行	平成 26 年度の大気常時監視測定結果をとりまとめ、H27.12 に「平成 26 年度神奈川の大気汚染」を当センターweb サイトに掲載した。

(2) 環境情報処理システムの運用

大気水質課及び資源循環推進課が行う業務で利用するコンピュータシステムの運用を行った。

事業名又は項目	概要
ア 環境情報処理システムの運用	県庁と地域県政総合センター間で稼働している工場・事業場情報管理システム、水質管理システム、産業廃棄物情報管理システム及び自動車リサイクル情報管理システムの 4 つのサブシステムで構成する環境情報処理システムの保守管理を外部委託により行った。

3. 2. 3 行政関連の調査等の業務

(1) 東海道新幹線に関する騒音・振動調査

環境省からの委託調査業務として大気水質課からの依頼に基づき調査を行った。

事業名又は項目	概要				
ア 新幹線騒音・振動調査	<p>東海道新幹線の走行に伴い発生する騒音・振動レベルの環境基準達成状況を調査したほか、列車高速化(最高速度が270km/hから285km/hに引上げ)に伴う騒音・振動レベルへの影響を調査した。</p> <table border="1"> <tr> <td>調査地点</td> <td> <p><騒音> 横浜市(3か所・8地点)、藤沢市(1か所・2地点)、寒川町(1か所・3地点)、二宮町(1か所・3地点)、小田原市(2か所・6地点)</p> <p><振動> 横浜市(3か所・3地点)、藤沢市(1か所・1地点)、寒川町(1か所・1地点)、二宮町(1か所・1地点)、小田原市(2か所・2地点)</p> </td> </tr> <tr> <td>調査結果</td> <td> <p>騒音については、22地点のうち13地点で環境基準を超過していた。また25m地点における75デシベル対策の適合状況は、1地点で超過していた。</p> <p>振動については、8地点すべてで対策指針値を達成していた。</p> <p>また最高速度の向上に伴う騒音・振動レベルの増大については明確な傾向は見出せなかった。</p> </td> </tr> </table>	調査地点	<p><騒音> 横浜市(3か所・8地点)、藤沢市(1か所・2地点)、寒川町(1か所・3地点)、二宮町(1か所・3地点)、小田原市(2か所・6地点)</p> <p><振動> 横浜市(3か所・3地点)、藤沢市(1か所・1地点)、寒川町(1か所・1地点)、二宮町(1か所・1地点)、小田原市(2か所・2地点)</p>	調査結果	<p>騒音については、22地点のうち13地点で環境基準を超過していた。また25m地点における75デシベル対策の適合状況は、1地点で超過していた。</p> <p>振動については、8地点すべてで対策指針値を達成していた。</p> <p>また最高速度の向上に伴う騒音・振動レベルの増大については明確な傾向は見出せなかった。</p>
調査地点	<p><騒音> 横浜市(3か所・8地点)、藤沢市(1か所・2地点)、寒川町(1か所・3地点)、二宮町(1か所・3地点)、小田原市(2か所・6地点)</p> <p><振動> 横浜市(3か所・3地点)、藤沢市(1か所・1地点)、寒川町(1か所・1地点)、二宮町(1か所・1地点)、小田原市(2か所・2地点)</p>				
調査結果	<p>騒音については、22地点のうち13地点で環境基準を超過していた。また25m地点における75デシベル対策の適合状況は、1地点で超過していた。</p> <p>振動については、8地点すべてで対策指針値を達成していた。</p> <p>また最高速度の向上に伴う騒音・振動レベルの増大については明確な傾向は見出せなかった。</p>				

(2) 航空機騒音測定調査

大気水質課からの依頼に基づき調査を行った。

事業名又は項目	概要				
ア 航空機騒音測定調査	<p>短期調査として2か所で実態調査を行うとともに、H26年度の測定データの解析を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>短期調査</td> <td> <p>厚木海軍飛行場の航空機の離発着に伴う騒音の発生状況を把握するため、2地点においてL_{den}(時間帯補正等価騒音レベル)及びWECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)の測定を行った。</p> <p>測定値の評価は、通年調査地点の年間値が確定するH28年度に行う予定</p> <p><測定地点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海老名市立有鹿小学校(H28.1.28(木)~2.27(土)) ・茅ヶ崎市立松林小学校(H28.1.28(木)~2.27(土)) </td> </tr> <tr> <td>前年度の通年測定データ解析</td> <td> <p>厚木海軍飛行場の航空機騒音に係る環境基準の達成状況の把握及び地域類型見直しの資料とするため、H26年度にI類型30地点、II類型2地点、類型指定地域外4地点(うち2地点は短期測定)の計36地点で行った測定データの解析を行い、L_{den}及びWECPNLの評価を行った。通年測定データは県基地対策課及び周辺の各市から提供を受けた。</p> <p>L_{den}の年間平均値で評価したところ、I類型は9点、II類型は1地点で環境基準を達成していた。</p> </td> </tr> </table>	短期調査	<p>厚木海軍飛行場の航空機の離発着に伴う騒音の発生状況を把握するため、2地点においてL_{den}(時間帯補正等価騒音レベル)及びWECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)の測定を行った。</p> <p>測定値の評価は、通年調査地点の年間値が確定するH28年度に行う予定</p> <p><測定地点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海老名市立有鹿小学校(H28.1.28(木)~2.27(土)) ・茅ヶ崎市立松林小学校(H28.1.28(木)~2.27(土)) 	前年度の通年測定データ解析	<p>厚木海軍飛行場の航空機騒音に係る環境基準の達成状況の把握及び地域類型見直しの資料とするため、H26年度にI類型30地点、II類型2地点、類型指定地域外4地点(うち2地点は短期測定)の計36地点で行った測定データの解析を行い、L_{den}及びWECPNLの評価を行った。通年測定データは県基地対策課及び周辺の各市から提供を受けた。</p> <p>L_{den}の年間平均値で評価したところ、I類型は9点、II類型は1地点で環境基準を達成していた。</p>
短期調査	<p>厚木海軍飛行場の航空機の離発着に伴う騒音の発生状況を把握するため、2地点においてL_{den}(時間帯補正等価騒音レベル)及びWECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)の測定を行った。</p> <p>測定値の評価は、通年調査地点の年間値が確定するH28年度に行う予定</p> <p><測定地点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海老名市立有鹿小学校(H28.1.28(木)~2.27(土)) ・茅ヶ崎市立松林小学校(H28.1.28(木)~2.27(土)) 				
前年度の通年測定データ解析	<p>厚木海軍飛行場の航空機騒音に係る環境基準の達成状況の把握及び地域類型見直しの資料とするため、H26年度にI類型30地点、II類型2地点、類型指定地域外4地点(うち2地点は短期測定)の計36地点で行った測定データの解析を行い、L_{den}及びWECPNLの評価を行った。通年測定データは県基地対策課及び周辺の各市から提供を受けた。</p> <p>L_{den}の年間平均値で評価したところ、I類型は9点、II類型は1地点で環境基準を達成していた。</p>				